

下座

この度はア!!

大変申し訳
ありません
でしたあ!!



あれほど
ノックを
しると…

ア

ア

執務時間外
なら尚更…

もう遅いか…

これで私も
お終いか…



ふわとろ駆逐艦型
オ●ホールイ●

!?

嗚呼……
自分のせいで
提督殿が……

そもそも
この物体は？

皆目検討
がつかない
であります

大恩ある
提督殿の
秘密……

この あきつ丸！
墓まで持って行く
所存！！

大丈夫であります……
提督殿……

自分は何も見えてませんし
決して誰にも言いません
故……



大発に乗ったつもり
でお任せであります



提督殿…
その…

…?
どうした?



…施錠を
忘れたのは俺だ…

気を使わせて
すまないな

…誰にも
言つなよ?



この面妖な
物体は、
何の
道具で?

実は先ほど
から
気になって
…





死ぬほど
恥ずかしい...

ああ

医療器具の一種
でありましたか...
形状からして
尿瓶の類でしょうか?



しかし 提督殿
病なら軍医に
みせた方が...
自分 陸の
医師なら紹介
できますが

いや...
病気では
ないから...

透明な外観なので
提督殿の排泄器官
が……



うう……
あんなに腫らして
痛そうですな

提督殿も
声が辛そうに
……



誰にも言わず
独りで処理
を……

我々に気を
遣い……

何か提督殿の

お役に立てないでしょうか……

提督殿……



この時間は
皆 自室に籠もつて
いるであります…

だから…
その…

お声を上げてても
大丈夫かと…

痛みは
声を出すと
和らぐと
聞きます…

それに
自分も
ついています
から…

こんなになるまで
気付かずに申し訳
ありません…!!

でも一緒に
頑張りましょう!
きつと腫れも
そのうち引きます!

うう…頑張ってください!!
提督殿…!!

あつ あきつ丸が心配
してくれるのは嬉しいが
耳元であの声で囁かれる
と…

なんというか…
その…
何時もより気持ちいいな…

えっ!?!?
提督殿!?!?

で
射精る!

何が
ですか!?

って 提督殿!!
この白いのは膿うみでは!?!
こんな量の膿を
溜め込んでいたの
ですか!?!

やはり入院しなくては
いけないのでは...!?!

ワ
ワ
ワ

ト
ト
ト

ヒ
ヒ
ヒ

ド
ド
ド

ド
ド
ド





それよりも 何故
自分に言ってくれなかった
のでありますか!?
自分が頼りないなら
やはり 軍医に...

いや 軍医は本当に
やめてくれ...

一応 病気では
ないんだ...

あきつ丸...



病気では無い
と言ったが
膿が溜まると
調子が悪くなる...

膿を出すのを
お前にも手伝って
欲しいのだが...



了解...
であります!!

...

提督殿……!
上着を脱ぐのなら
手袋も外しても
いいのでは？

提督殿……!!
手袋は外すな!!!
絶対

……?
了解しました

「上下左右に
押しつぶすように」

…中々
難しいですな…

わあ
わあ
わあ

あきつ丸…!!
凄い上手いぞ…

また
射精る…!!

何故
先程より量がつ!!

わあ

わあ
わあ

ふう…
助かったよ あきつ丸
今日はもう
大丈夫だ

ハア

ハア

お役に立てて
光栄であります…

この白い膿…まるで
磯のような臭いが…

提督殿から出たと思うと
何故か不思議な気分…

ヒク
ヒク





それにこの臭いを嗅ぐとまたぐら
が疼いて…

ズッ

いつ今のは一体…
身体を電気が
駆け抜けたような

うう…
股を弄るなど
はしたない事を…

提督殿…申し訳ありません…

はしたないと分かっているのに
手が止まらない…

申し訳あつ…♡♡



し……！
麗になったな！



あきつ丸！

タオル持ってきたぞ！

……？
どうした？



あつ……その……
申し訳ありません……



うう……
なんでこんな事に……



股を弄っていたら
粗相をして……その

本当に申し訳が……





嗚呼♥また粗相を♥

でも…止まらない♥

蕩けた脳がこの液体と一緒に
排出されたような…♥

も…も…

自分の躰を

あなた
提督殿を知りたい…

では今日は口で
頼む

まずは教えた通りに
やってみてくれ

あきつ丸も大分
上手くなったな…

じゃあ 応用で
今まで教えた事を
俺の反応を見ながら
出来るか？

まずは様子見で提督殿から
教えて頂いた基本動作で…

ここを重点的にすると気持ちいいようですが
少し切なそうな顔をしますな

あゝ声が漏れてますな…
フツフツ提督殿のお気持が
少し理解できた様な気がするのであります

…もういいぞ
あきつ丸

むう…自分はまだ少し提督殿の
百面相が見たかったです…

トロトロになった唾液を
かけてくれ

1

これだけ濡れていれば
まあ…
大丈夫かな…？

??

てっ 提督殿！
流石に上官に肛門を
向けるのは自分
抵抗が……！

恥ずかしいのも
ありますが……

これから一体
何をなさるおつもりで
……？

大丈夫だ あきつ丸
今まで指で何度も
ほぐしてきたし……

指……まさか！
いくらなんでも指と
晴れ上がった男性器では
大きさが違いすぎるのでは
……！

このまま全部真っ白になったらと
思うと怖いのです……!!

だから抱きしめて
下さ……♡

提督殿……

いつも貴方は自分の知らない
事柄を教えていただき
自分 感謝しております……

でも男性器が往復する度に
頭が真っ白になって……♡

何もかも真っ白になっても
貴方の胸の中なら……♡

自分……怖くありません……♡

もう大丈夫だ
あきつ丸…

提督殿…♡

ハイ…

♡
♡

ハイ…

♡
♡

…実はその…スマン
で
射精そうだ…

「ん」

まさか…!? まさか



して俺達は結ばれた
1つだけ問題が...

どれだけ身体を重ねても
あきつ丸は...

キスを... 口付けだけはし許してくれないのだ...

...あきつ丸...
もしかして俺の事が
嫌いだったりする...? ?

なつ!?なんで
ありますか!

好きに決まっている
でしょう!!
寧ろ愛しております!

ただ…

その…

キスを…接吻をすると

子供が産まれてしまう
ではないですか…♡

暫くは提督殿を独り占め
をしたいので…ホラ…

まだお互い知らない事だらけ
だと思えますし…♡

やだ…
超可愛い!

だから♡
今暫く二人の時間を楽しみましょう♡

自分は……まだまだ提督殿の事を
知りたいのでありますよ♡



♡♡今日の提督殿
は一段と激しい
ですな♡♡♡

腰打ち付ける度に
♡膨らんできて♡♡

腰も声も雄々しくて♡
やはり提督殿は素晴らしいですな♡

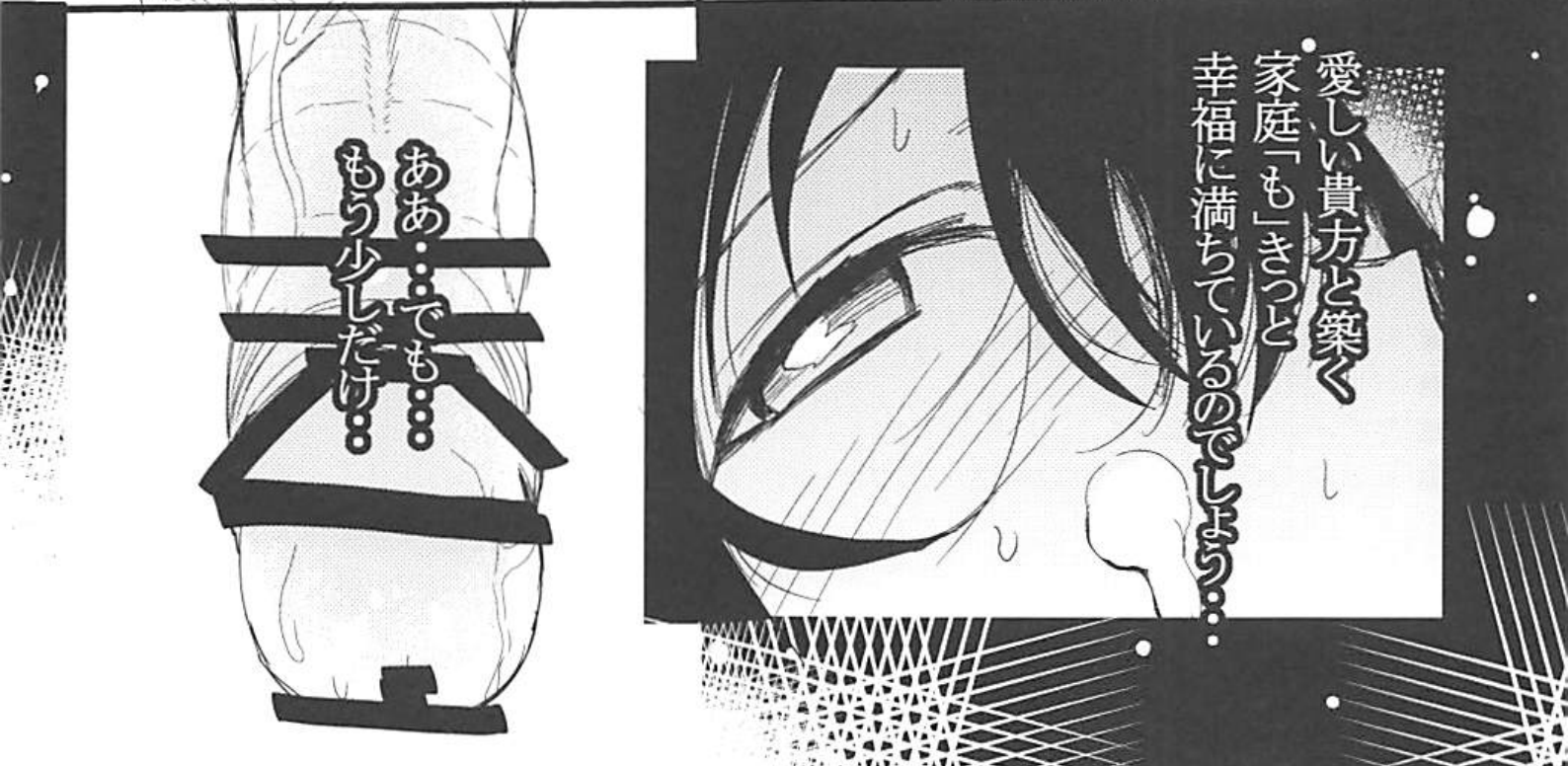
好きだ!!

あーん
あーん

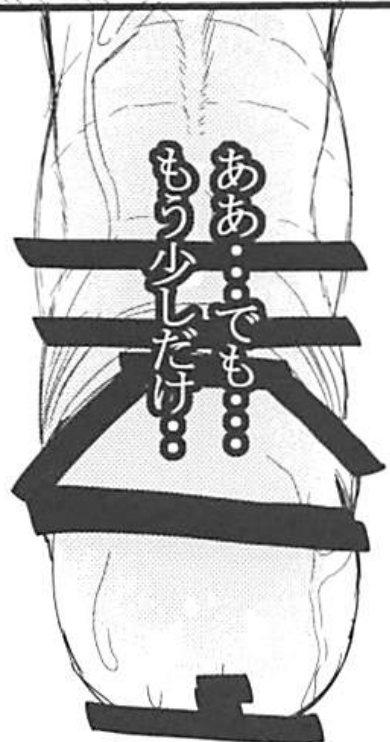




汗と磯と貴方の匂いに包まれたこの時が
たまらなく
幸せなのであります！。



愛しい貴方と築く
家庭「も」きつと
幸福に満ちているのであります……



ああ……でも……
もう少しだけ……



世界地帯
無恥
オヌマニトリ子

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止